



# 家計が急変した学生等への支援について (貸与型奨学金)

○ 保護者の失職、倒産や災害等により家計が急変し、緊急に奨学金貸与の必要が生じた学生・生徒に対応する。(平成11年度創設)

## 緊急採用 (無利子) 奨学金

## 応急採用 (有利子) 奨学金

対象学校種	大学・短大、大学院 (修士課程・博士課程)、 高等専門学校、専修学校専門課程の学生・生徒	大学・短大、大学院 (修士課程・博士課程)、 高等専門学校 (4・5年生)、専修学校専門課程の学生・生徒
学力基準	学修意欲がある者	学修意欲がある者
家計基準	<b>家計急変 (失職、災害等) 後の年間所得見込額で基準を満たすかどうか判定</b>  (基準) 一定年収 (700~1,290万円※) 以下 ※子ども 1人~3人世帯の場合	<b>家計急変 (失職、災害等) 後の年間所得見込額で基準を満たすかどうか判定</b>  (基準) 一定年収 (870~1,670万円※) 以下 ※子ども 1人~3人世帯の場合
採用時期	<b>随時</b>	<b>随時</b>
貸与月額	通常の第一種奨学金 (無利子) と同額	通常の第二種奨学金 (有利子) と同額

**貸与月額** ※貸与月額は学生等が選択 (下表の通り上限額あり)

### 第一種奨学金 (無利子)

	大 学				短期大学・高等専門学校 (4・5年生)・専修学校 (専門課程)			
	国公立		私立		国公立		私立	
	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外
最高月額	45,000円	51,000円	54,000円	64,000円	45,000円	51,000円	53,000円	60,000円
その他 の月額				50,000円				50,000円
	30,000円	40,000円	30,000円	40,000円	30,000円	40,000円	30,000円	40,000円
	20,000円	30,000円	20,000円	30,000円	20,000円	30,000円	20,000円	30,000円
	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円

### 第二種奨学金 (有利子)

2万円~12万円 (1万円単位)

※ 私立大学 医・歯学課程12万円を選択した場合、4万円の増額可  
※ 私立大学 薬・獣医学課程12万円を選択した場合、2万円の増額可

(参考) 【第二種奨学金 貸与利率 (令和3年3月現在)】

- ・利率見直し方式 : 0.004%
- ・利率固定方式 : 0.268%

※ 家計収入 (年額) が一定額以上の場合は、各区分のその他の月額から選択します。

※ 2020年度以降に奨学生となる方から給付奨学金と併せて利用する場合は、上表の月額が調整されます。

## 国の教育ローン（日本政策金融公庫）

貸付 限度額	350万円以内（学生一人あたり）
対 象	融資の対象となる学校に入学・在学される方の保護者で、世帯年収による制限あり。子供の人数に応じて幅広く対応（例：子供2人の場合世帯年収が890万円以内）
利 息	年1.66%（固定金利）※2021年5月時点
備 考	日本学生支援機構の奨学金との併用可、 <b>受験費用は合格前から借入れ可能</b> 。低所得世帯、ひとり親世帯、多子世帯などは金利や返済期間の優遇制度あり。
問合せ先	日本政策金融公庫 <a href="https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html">https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html</a>

※この他、民間金融機関の教育ローン等あり。

## 令和3年度「国の教育ローン」の取扱内容の変更のお知らせ

### 「受験費用<sup>【大学などの受験料、受験のための交通費・宿泊費】</sup>」が合格前でもご利用いただけるようになりました。



#### 【内容】

「受験費用（大学などの受験料、受験のための交通費・宿泊費）」は、これまで大学などの「合格後」にご融資しておりましたが、「合格前」でもご利用いただけるようになりました。なお、**入学する学校の入学金や授業料**は、変更前と同様に「合格後」のご融資となります。

受験費用のお借入れ時期	変更後	変更前
合格前 <sup>(注1)</sup>	○	×
合格後 <sup>(注2)</sup>	○	○

(注1) 在学中の学校の「学生証(写)」などのご提出が必要となります。  
(注2) 入学する学校の「合格通知書(写)」などのご提出が必要となります。



#### 【ご利用の条件】

合格前にご利用いただく場合は、次の①及び②の両方に該当することが条件となります。

- ① 今回のお申込みにかかるお子さまが「国の教育ローン」の融資対象となる学校<sup>(注)</sup>に在籍していること。
- ② 「国の教育ローン」の融資対象となる学校<sup>(注)</sup>で受けた教育の学習の成果を試すための受験(高校生が大学や専門学校などを受験する場合など)であること。

(注)「国の教育ローン」の融資対象となる学校は高校、高等、短大、大学等です。詳しくは「国の教育ローン」ホームページをご覧ください。

#### 【お取扱い開始日】

令和3年11月1日(月)

※審査の結果、ご希望に沿えないことがあります。制度の詳細は教育ローンコールセンターまでお問合せください。



問い合わせ先  
**教育ローンコールセンター**  
【受付時間】 月～金 9:00～21:00 / 土曜日 9:00～17:00



ハローコール  
**0570-008656**

※日曜日、祝日、年末年始(12月31日～1月3日)はご利用いただけません。

ホームページからもお申込みいただけます。

国の教育ローン

検索



二次元コードからもお申込みいただけます。

JFC 日本政策金融公庫

# 大学・専門学校等への入学前・入学後に学生又は保護者が利用可能な支援制度

(令和3年11月現在)

## 国の教育ローン（日本政策金融公庫）

貸付限度額	350万円以内（学生一人あたり）
対象	融資の対象となる学校に入学・在学される方の保護者で、世帯年収による制限あり。子供の人数に応じて幅広く対応 (例：子供2人の場合世帯年収が890万円以内)
利息	年1.65%（固定金利）※2021年11月時点
備考	日本学生支援機構の奨学金との併用可、 <b>受験費用は合格前から借入れ可能</b> 。 低所得世帯、ひとり親世帯、多子世帯などは金利や返済期間の優遇制度あり。
問合せ先	日本政策金融公庫 <a href="https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html">https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html</a>

## 生活福祉資金貸付制度【教育支援資金】（都道府県社会福祉協議会）

貸付限度額	①教育支援費 <大学> 月額6万5千円以内 <短大等> 月額6万円以内 ※特に必要と認める場合は、上記上限額の1.5倍まで貸付可 ②就学支度費 50万円以内
対象	低所得世帯：必要な資金の融通を他から受けることが 困難な世帯（市町村民税非課税程度）
保証人	不要(世帯内で連帯借受人が必要)
利息	無利子
償還期限	据置期間：卒業後6か月以内 償還期限：据置期間経過後20年以内
問合せ先	お住まいの地域の市区町村社会福祉協議会 (市区町村社会福祉協議会の連絡先が分からないときは都道府県社会福祉協議会にお問合せください。) 【参考】都道府県社会福祉協議会 お問合せ先一覧 <a href="https://www.shakyo.or.jp/network/kenshakyo/index.html">https://www.shakyo.or.jp/network/kenshakyo/index.html</a>

## 労働金庫（ろうきん）の入学時必要資金融資

貸付限度額	入学時に進学先に支払う教育資金（入学金、授業料。進学先に納入済みのものは対象外）に対して、申込時に選択した入学時特別増額貸与奨学金の額（10万円～50万円の間で選択した金額）が限度となる。※申請時に選択した金額を超えての融資は行えません。
対象	日本学生支援機構の「入学時特別増額貸与奨学金」の採用候補者となった方
利息	年1.66%程度（固定金利）※2021年9月1日現在
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>入学時特別増額貸与奨学金は、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申込み、低所得等を理由に利用できなかった世帯の生徒に貸与する。 ※予約採用の申込時に申告された家計収入が一定以下の場合、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込む手続きを省略できます。</li> <li>労働金庫から受けた融資の返済は、進学後に振り込まれる入学時特別増額貸与奨学金により一括返済する。</li> </ul>
問合せ先	労働金庫 <a href="https://all.rokin.or.jp/">https://all.rokin.or.jp/</a>

※この他、民間金融機関の教育ローン等あり。